



「命について考える日」

校長 小林 延和

～かけがえのない命を大切にすることを育む～

6月12日は、浜松市では「命について考える日」です。

相生小学校では、6月3日から「命について考える週間」として、道徳の授業や学級指導の時間の中で、自分の命だけでなく、周りの友達のを大切にすることや人を思いやる心の大切さについて指導をしていきます。また、6月12日の朝会でも命の大切さについて考えます。親から授かった命は一つしかありません。その大切な命を失うということは、家族はもちろんのこと、周囲の人たちにも深い悲しみをもたらします。御家庭でも、お子さんとの会話の中で学校での様子と併せて命の尊さについても話題にさせていただけたらと思います。



よろしくお祈りします。

「水泳についてのお願い」

今年度も、水泳の学習が始まる時期が近付いて参りました。下記の内容を御確認いただき、各家庭で御準備をお願いいたします。

- 実施期間・・・6月中旬～7月
(気温や水温、天候によって前後します。余裕を持った御準備をお願いします)
- 水泳実施予定の日には、相生小プールカード(健康チェック)への記入をお願いいたします。安全を確保するため、授業当日の保護者のサインがある児童のみ水泳の授業に参加することができます。
- 水泳道具(※1)への記名と学年・組の変更、名札(※2)の御確認をお願いいたします。
 - (※1) 水着、タオル、帽子、水泳バッグ、靴下や下着
 - (※2) 名札・・・帽子(おでこの辺り)
男子(水泳パンツの後ろ)、女子(ワンピースやセパレート上着の背中)
児童の安全管理をするために、水上からも名前を確認しやすい水着の背中側にゼッケンを付け、記名をお願いしています。
- 髪の毛や爪を短く切って清潔・安全の配慮をお願いいたします。
- 目・耳・皮膚等の疾患がある場合は、医師と相談して入水の可否を担任まで知らせてください。衛生上、絆創膏等を貼ったままでの入水はできません。

